

加賀市および加賀市総合サービスと

「加賀市版 RE100 と 公用 EV の有効活用に向けた連携協定」を締結

Energy Tech の株式会社 REXEV（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：渡部 健、以下「REXEV」）は、加賀市および加賀市総合サービスと『加賀市版 RE100 と 公用 EV の有効活用に向けた連携協定』を締結致しました。



（左：加賀市総合サービス(株)大和徳泰様、中央：加賀市長 宮元 陸様、右：REXEV 社長 渡部健）

協定の概要

1. 背景・目的

加賀市は、エネルギーの自給自足が可能な地域社会を作り上げるとともに、地域内経済循環を実現し、地域経済の活性化を図ることを目的に、「加賀市版 RE100」実現に向けた取り組みを進めています。同市と同市が100%出資する加賀市総合サービス株式会社とは、『地域内経済循環を目指す加賀市版 RE100 に関する協定』を締結しており、その一環として、このたび EV シェアリング事業を立ち上げます。当社は、電気自動車の車両管理およびエネルギーマネジメントを統合したシステムを実用化し、電気自動車特化型カーシェアリング「eemo（イーモ）」を自社運営しております。当社は、自社事業で蓄えた電気自動車の導入と運営のノウハウを生かし、加賀市および加賀市総合サービス株式会社とともに、加賀市版 RE100 の実現に向けた電気自動車の導入と活用を推進することとなりました。

2. 加賀市内における EV シェアリング事業の概要

加賀市総合サービス株式会社が事業者となり、加賀市内に於いて EV を活用したサービスを提供します。

- 加賀市総合サービス株式会社が市庁舎内の駐車場に EV および充放電設備（V2H）をそれぞれ 5 台ずつ設置
- 平日昼間は公用車として利用し、夜間や土日祝日は市民・観光客・ビジネスマン等に貸出
- 充放電器（V2H）を設置することで、災害時には市庁舎に対して EV から電力を供給することが可能
- 市庁舎には太陽光発電設備と蓄電池設備設置を計画しており、余剰電力は EV へ充電



本協定における REXEV の役割

当社は、本協定において EV 導入に必要な次のような役割を担います。

- (1) EV カーシェアリングに必要な設備選定と電気工事の設計支援
- (2) EV カーシェアリングシステムの提供
- (3) EV のスマート充電および充放電制御システムの提供
- (4) 屋根上設置太陽光発電を最大限に活用するための充電制御システムの提供
- (5) 災害対策のための EV 活用方法の提案と電気工事の設計

2030 年代に予定されているガソリン車新車販売禁止に向けて、今後、EV の導入が急速に進むことが予想されますが、当社は、EV の急拡大によって生じる電力の課題を解決しながら EV のポテンシャルを最大限活用していく EV 導入支援事業を通じて、電気自動車の導入拡大と CO2 排出量削減に貢献して参ります。

【株式会社 REXEV について】

所在地	本店：東京都千代田区神田淡路町一丁目 9 番 5 号 本社：神奈川県小田原市寿町一丁目 1 番 12 号
代表者	代表取締役社長 渡部 健
事業内容	企業・自治体向けの EV 導入支援および EV 運用システム提供事業 EV を使ったエネルギー・マネジメントシステムの開発および提供事業 EV 車両マネジメントシステムの開発および提供事業 EV カーシェアリングシステムの開発および提供事業 小田原・箱根の EV カーシェアリング・サービス『eemo』の運営 等
設立	2019 年 1 月 23 日
URL	コーポレートサイト： https://rexev.co.jp/ EV カーシェアリング・サービス『eemo』： https://www.eemo-share.jp/